

3

A doctor in England, Gulliver was on the ship as a ship's doctor.

One day, when the ship was sailing to India, a big storm attacked the ship.

The storm got worse over night and a strong gust of wind and rough waves struck the ship. Eventually, the ship cracked into two and capsized.

Gulliver was thrown into the ocean and he desperately held on to a floating piece of timber.

However, the strong wind and waves gradually took away his energy and he finally, sunk in the deep ocean.



5

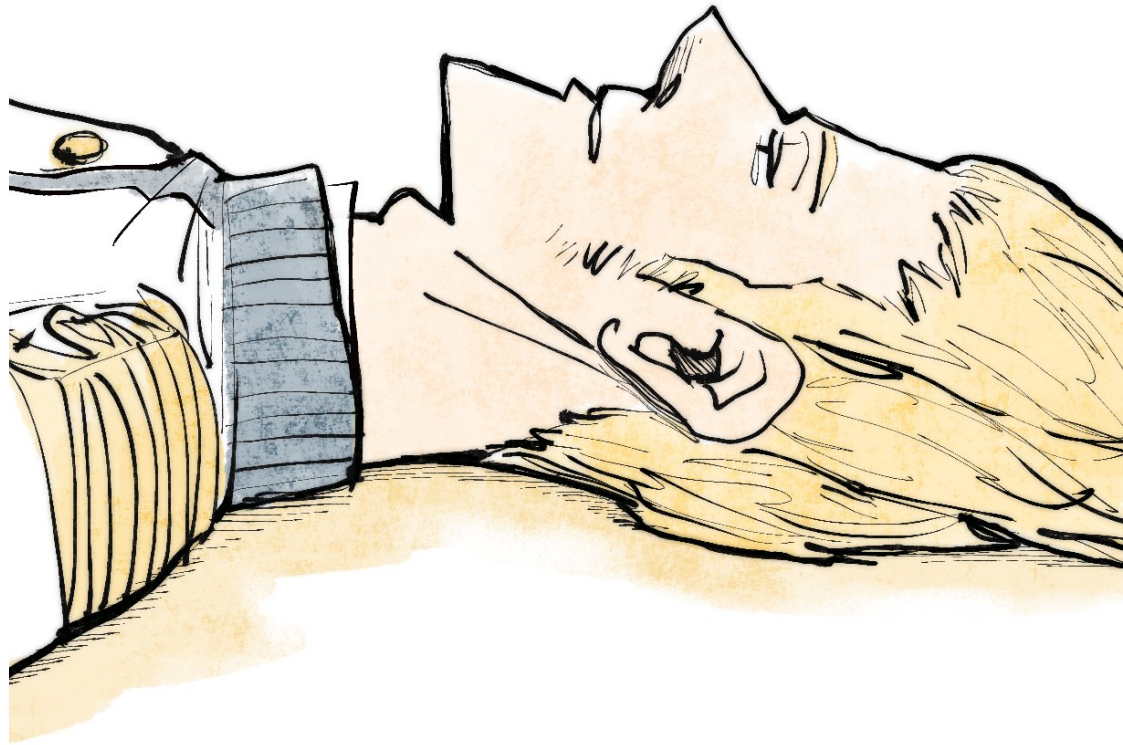
When Gulliver woke up, the Sun was already high above his head.

It seemed like he was carried by the waves and landed on an island.

“Oh phew...I’m safe.”

Gulliver tried to slowly stand up. However, his body could not move at all.

As he turned around his head a little bit to check out the surrounding, he was shocked as if his heart stopped.



イギリスの いし『ガリバー』は、せんいとして、
ふねに のっていました。

あるとき、ガリバーの のっている ふねが、
インドに むかって こうかいしている とちゅう、
ひどい あらしが やってきました。

よるになり、はげしさをました あらしは、
つよい かぜと おおきな よこなみを
ふねに たたきつけ、やがて ふねは
まっぷたつに われて、てんぷくして しまいました。

うみに なげだされた ガリバーは、
ひっしに きのいたに しがみつきました。

しかし、つよいかぜと なみは
ガリバーの たいりよくを うばい、
やがて つかれきった ガリバーは、
ぶくぶくと うみに しずんでしまいました。



ガリバーが めをさました とき、
たいようは もう まうえに のぼっていました。

どうやら ガリバーは なみに ながされて、
どこかの りくちに うちあげられたようです。

「よかった・・わたしは たすかったのか」

ガリバーは、ゆっくりと からだを おこして
たちあがろうとしました。
しかし、なぜか ちっとも からだが うごきません。

すこしずつ くびをまわして、
なんとか あたりを みまわした ガリバーは、
しんぞうが とまるほど おどろきました。

